

環境教育揭示用教材 指導資料

環境教育揭示用教材は、児童・生徒に、環境に対する豊かな感受性や探究心、環境に関する思考力や判断力、環境に働き掛ける実践力など、私達を取り巻く環境に着目し、持続可能な社会を構築していくための資質・能力の育成を図ることを目的として作成した教材です。

本指導資料では、環境教育揭示用教材の授業等での活用例を紹介します。

環境教育揭示用教材の活用例

環境問題について調べて、自分にできることをやってみましょう。

水から考える環境問題と持続可能な開発目標

①表題



②ねらい

世界が取り組む SDGs について知り、その目標の中に、水環境に関係がある目標があることを理解する。また、水を大切にするために、自分の生活の中でできることを考え、環境の保全に向けた実践を行おうとする態度を育成する。

③環境教育で対象とする主な内容 (ESD の構成概念)

自然や生命の尊重 (多様性・公平性)、生態系の保全 (相互性・責任性)、資源の有限性 (有限性) ※環境教育指導資料 P8、P9 参照

④主な SDGs との関連

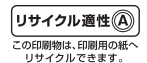
【SDGs2】 飢餓をゼロに、【SDGs6】 安全な水とトイレを世界中に、【SDGs13】 気候変動に具体的な対策を、【SDGs15】 陸の豊かさを守ろう

⑤主な活動

活動内容 (○主な活動)	教師の支援 (◇留意点)	◆揭示用教材等との関連
<ul style="list-style-type: none"> ○揭示用教材①を見て、SDGs の意味を知る。 ○揭示用教材②を見て、17 の目標があることについて確認する。 ○揭示用教材③を見て、水環境に関係のある目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 生命をつなぐ水 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○揭示用教材④を参考に、水がわたしたちの暮らしに欠かせないものであることを個人やグループで考え、学級全体で話し合う。 ○揭示用教材⑤を基に、世界の水事情について知る。 ○揭示用教材⑥を参考に、水を大切にするために、自分の生活の中でできることを考える。 ○気付いたことや感想を発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ◇SDGs の読み方 (エス・ディー・ジーズ) 及び意味を伝える。 ◇SDGs の中には、水環境に関係のある目標があることに気付かせる。 ◇わたしたちが生活で使っている水の大切さを理解させる。 ◇世界では、安全で清潔な水を使えない人々がいることを伝える。 ◇イラストを参考に、自分にできる取組を考えさせる。 ◇児童一人一人が地球環境保全につながる生活を心掛ける必要があることに気付くよう、活動を振り返らせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ◆揭示用教材① ◆揭示用教材② ◆ワークシート① ◆揭示用教材③ ◆環境教育指導資料 P10 ～ ◆環境教育指導資料 P98 ～ ◆揭示用教材④ ◆ワークシート② ◆揭示用教材⑤ ◆揭示用教材⑥ ◆ワークシート③

※環境教育指導資料は、令和 2 年 3 月に各学校に配布した冊子です。

※東京都教育委員会ホームページで、環境教育指導資料及び本揭示用教材のイラストや図表等を公開しています。



かんきょうもんだい 環境問題について調べて、自分にできることをやってみましょう。
かんきょうもんだい じぞくかのう かいほつもくひょう

水から考える環境問題と持続可能な開発目標

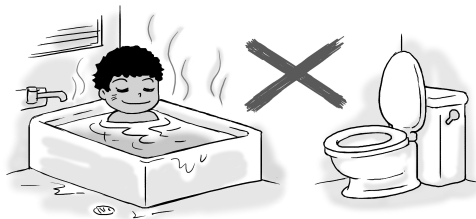
年 組 名前

① SDGs にはどんな目標があるのかな？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



② 生命をつなぐ水について考えてみよう



③ 自分の生活と関係のあることを調べてみよう

